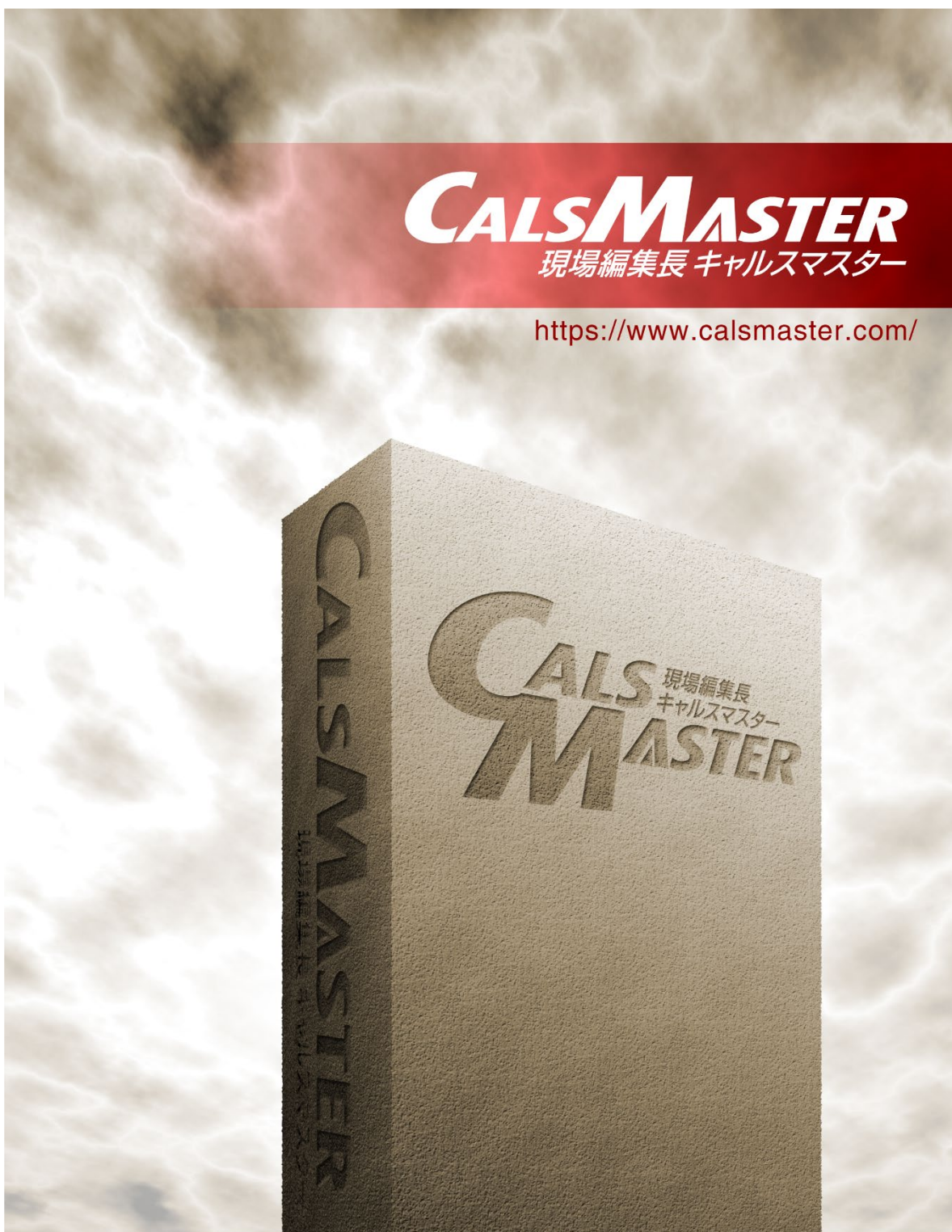


CALSMaster
現場編集長 キャルスマスター

<https://www.calsmaster.com/>



現場編集長 CALSMaster
フォトXML ビューア マニュアル

はじめに

現場編集長 CALSMaster フォト XML ビューアは、「現場編集長 CALSMaster」に付属する工事写真の電子納品データ閲覧専用ソフトです。工種・種別・細別の階層別に写真を表示し、必要に応じて部分拡大ができるなど、デジタル化ならではの機能を装備し、円滑な写真検定を実現させています。

デジタル写真管理情報基準に合致している XML データであれば、他社アプリケーションで作成したデータでも読み込み、閲覧することができます。また、選択した写真をコピーし外へ取り出すことも出来るようになっています。

著作権・商標

© 2021 DATT JAPAN Inc.

ダットジャパン株式会社 <https://www.calsmaster.com/>

このソフトウェアの著作権は、ダットジャパン株式会社にあります。

※このソフトウェアおよびマニュアルの一部または全部を無断で使用・複製することは、禁止されています。

※このソフトウェアの仕様およびマニュアルに記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります。

目次

はじめに	ii
目次	iii
1. 動作環境	1
1-1. パソコン	1
2. 対応基準	2
3. フォト XML ビューアの起動	3
4. データの取り込み	4
4-1. デジタル写真管理情報基準	4
4-2. 営繕工事（工事写真の撮り方）	4
5. 複数メディアの閲覧	6
5-1. 全体ツリー表示	6
5-2. メディア内ツリー表示	7
6. 表示モードの切り替え	8
7. 写真箱のサムネイル閲覧・マーク表示	11
7-1. 写真の回転表示	13
7-2. 写真が存在する写真箱へジャンプ	14
7-3. サムネイルの表示項目変更	14
7-4. 撮影箇所の指定	15
7-5. 代表写真の指定	15
7-6. 階層下の写真箱の写真	16
8. 写真区分について	16
9. 写真情報の表示	17
9-1. 写真情報タブ	18
9-2. イメージタブ	18
9-3. 参考図タブ	19
9-4. コメント入力	20
9-5. SVG ファイルの表示	20
10. 参考図	22
10-1. 参考図の表示	23
11. 写真の比較	24
12. その他の機能	25
12-1. 基礎情報・工事情報の表示	25
12-2. 一覧表示項目の選択	26
12-3. カード表示項目の表示	26

12-4. 参考図の表示	27
12-5. 画像のエフェクト設定	28
13. CSV 出力・取込	30
13-1. コメント情報の CSV 出力	30
13-2. コメント情報の CSV 取込	30
13-3. 写真箱閲覧状況の CSV 出力	31
13-4. 写真箱閲覧状況の CSV 取込	31
13-5. 写真箱閲覧状況のリセット	31
14. 写真を指定フォルダにコピー	32
15. スライドショー	32
15-1. スライドショーの対象写真	33
15-2. 写真送り方法	33
15-3. スライドショー実行中の操作について	33
16. ツールバー等の表示	34
16-1. ツールバー	34
16-2. ステータスバー	34
16-3. 大きなツールバー	35
16-4. 写真表示ビュー	35
16.4.1. 施工管理値の表示	36
16.4.2. 表示切り替え	36
17. 写真箱ツリービュー	36
18. オプション設定	37
18-1. サムネイルの表示色	37
18-2. 写真箱の枚数表示	37
18-3. 工事を開いた直後の写真箱開閉方法	37
18-4. 写真箱の写真の構成	38
18-5. カード表示の参考図	38
18-6. 写真箱の非表示	38
18-7. 写真区分の構成 (PHOTO.XML のみ)	38
18-8. 絞込み表示 (PHOTO.XML のみ)	38
18-9. 写真表示順 (営繕工事のみ)	38
19. 工事写真の信憑性チェック	39
20. フォト XML ビューアのメニュー	40
20-1. ファイル(F)	40
20-2. 表示(V)	40
20-3. ツール(T)	41

20-4. ヘルプ(H)	41
21. ショートカットキー	42

1. 動作環境

ここではパソコンの動作環境と使用するウェブブラウザ、および周辺機器についてご説明いたします。

1-1. パソコン

快適にご利用頂くため、下記の性能を満たしたパソコンを推奨いたします。

項目	内容
OS	Windows 10（32/64 ビット）
CPU	1GHz 以上のプロセッサ（ARM プロセッサ非対応）
メモリ	4GB 以上推奨
ディスプレイ	解像度 1,280×800 以上

【その他】

Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

その他記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

その他、各 OS のシステム要件に準じます。

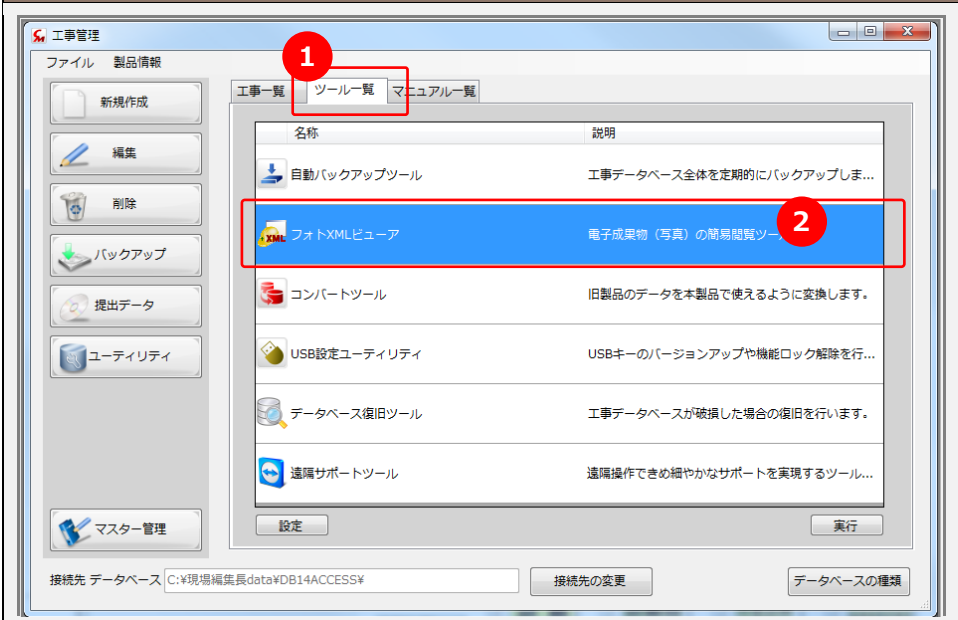
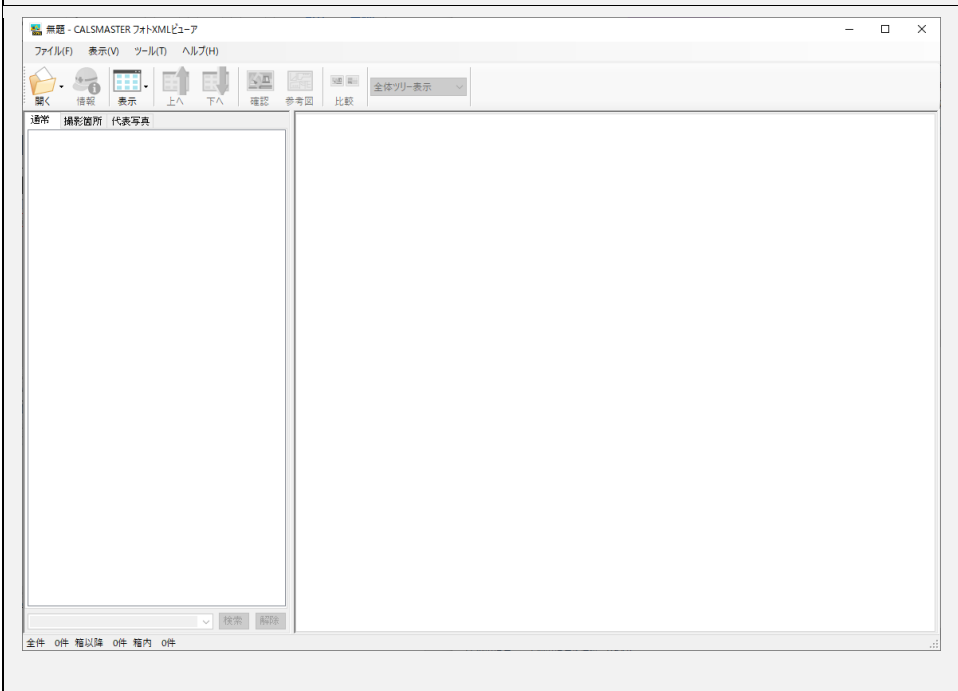
2. 対応基準

フォトXMLビューアは以下の基準に対応しています。いずれかの提出用標準データであれば他のアプリケーションで作成されたデータでも閲覧することが可能です。

■国土交通省
デジタル写真管理情報基準 R2 年 3 月版
■農林水産省
電子化写真データの作成要領（案）H31 年 3 月版
■NEXCO（旧日本道路公団）
工事記録写真等撮影要領 H29 年 7 月版
■首都高速道路株式会社（旧首都高速道路公団）
土木工事記録写真撮影要領対応事業マスターを装備
■官庁営繕
工事写真の撮り方（改訂第三版）－建築編・建築設備編－

3. フォト XML ビューアの起動

工事管理画面のツール一覧タブで「フォト XML ビューア」を選択し「実行」ボタンをクリックします。

画面イメージ	項目
	<ul style="list-style-type: none"> ① ツール一覧 ② フォト XML ビューア
	<ul style="list-style-type: none"> ③ フォト XML ビューア画面が起動します。

4. データの取り込み

PHOTO.XML 形式のデータ及び、デジタル写真管理情報基準に準拠した形式で保存されたデータを閲覧することが可能です。

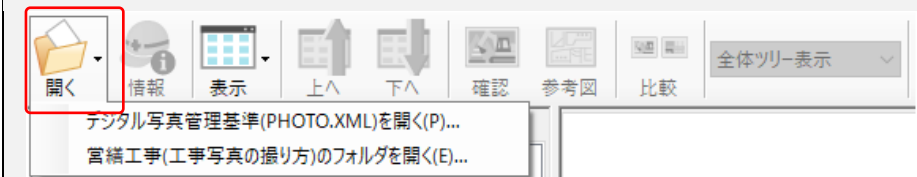
4-1. デジタル写真管理情報基準

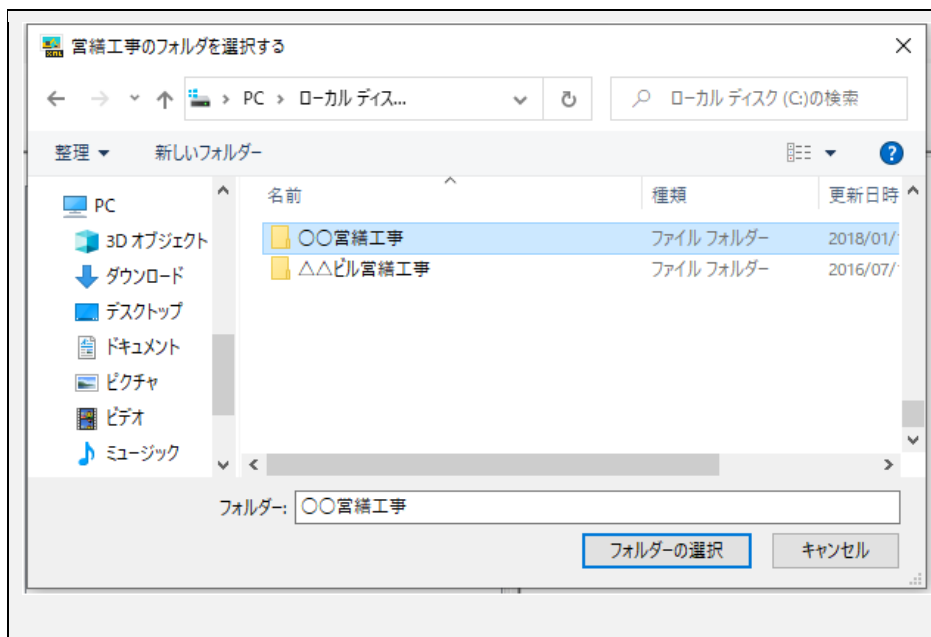
デジタル写真管理情報基準の提出用標準データ(PHOTO.XML ファイル)を開き、写真と写真情報の閲覧を行います。
PHOTO フォルダ内の PHOTO.XML ファイルを選択し[開く(O)]をクリックすると提出用標準データを開きます。

画面イメージ	項目
	① デジタル写真管理情報データを開くには、[開く]ボタンをクリックします。または、ファイル(F)／開く(O)のデジタル写真管理基準(PHOTO.XML)を[開く(P)]で、開くダイアログが表示されます。

4-2. 営繕工事（工事写真の撮り方）

営繕工事(工事写真の撮り方)のフォルダを開き、写真とテキスト情報の閲覧を行います。

画面イメージ	項目
	① 営繕工事を開くには、[開く]ボタンをクリックします。または、ファイル(F)／開く(O)の営繕工事(工事写真の撮り方)のフォルダを開く(E)で、営繕工事フォルダの選択ダイアログが表示されます。



- ② 営繕工事のフォルダを選択し、
[OK] ボタンをクリックすると
営繕工事データを開きます。

5. 複数メディアの閲覧

提出用標準データは複数枚のメディアに分割して収められる場合があります。

5-1. 全体ツリー表示


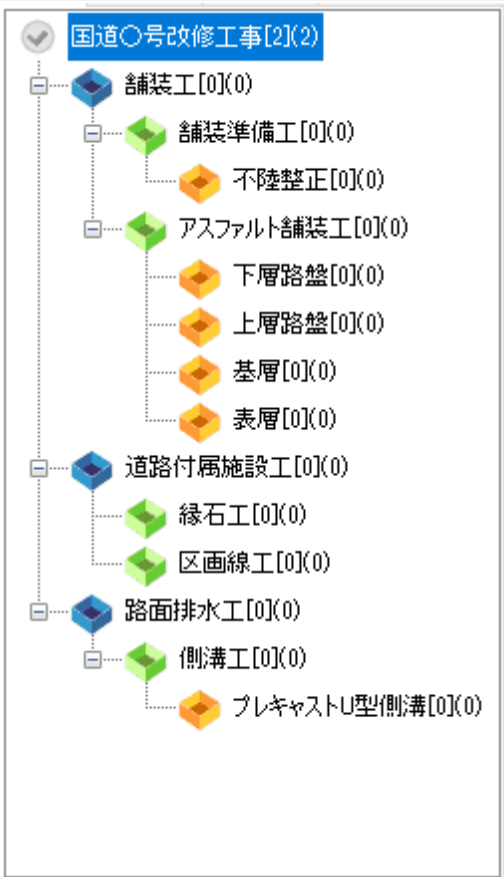
ツールバーのツリー表示の設定が「全体ツリー表示」の場合には、提出用標準データが複数のメディアに分けられている場合でも提出用標準データの全体の写真箱ツリーを表示することができます。この場合、別のメディアに収められている写真は表示できません。サムネイルの代わりにその写真が収められているメディア番号が表示されますので、メディア番号をクリックしてください。メディアの要求ダイアログが表示されますので、メディアを挿入してください。アクセスランプが点灯中に[OK]をクリックしないように注意してください。[OK]をクリックすると別のメディアの写真が表示されます。

「全体ツリー表示」の場合に、頻繁にメディアの入れ替えが必要な場合には、「メディア内ツリー表示」を設定してください。

画面イメージ	項目
	① 全体ツリー表示を選択します。
	<div>② 「工種」写真箱</div> <div>③ 「種別」写真箱</div> <div>④ 「細別」写真箱</div> <div>画面の左に、工種、種別、細別毎に整理された写真箱がツリー表示されます。[] () 内の数字については、「18.オプション設定」をご参照ください。</div>

5-2. メディア内ツリー表示

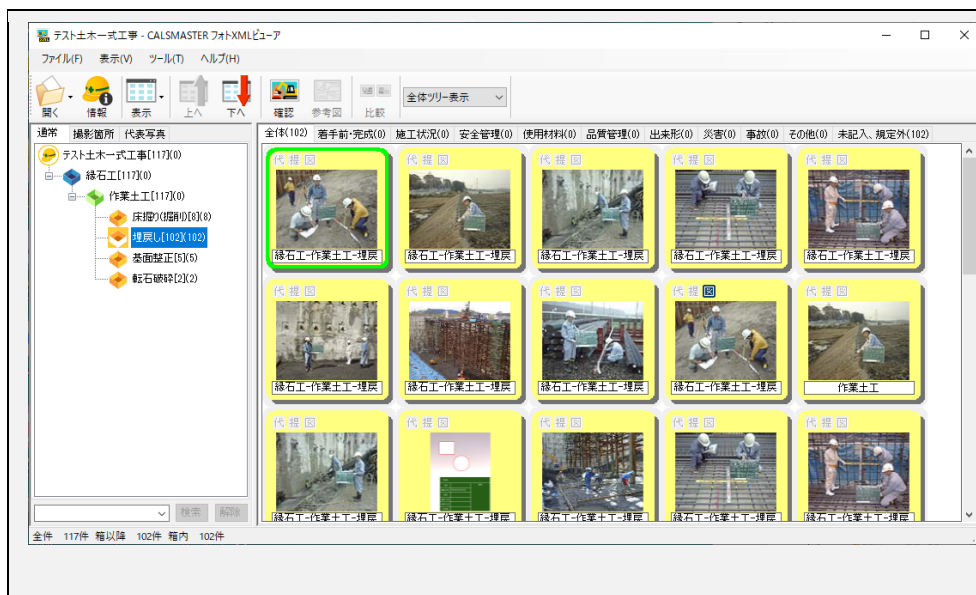
ツールバーのツリー表示の設定が「メディア内ツリー表示」の場合には、現在セットされているメディアに収められている写真箱ツリーを表示することができます。この場合、別のメディアに収められている写真箱ツリーは表示されません。メディア内の写真だけを閲覧する場合に選択してください。メディア内の写真閲覧終了後は一旦ビューアを終了してから、次のメディアをセットしてください。

画面イメージ	項目
	① メディア内ツリー表示を選択します。
	② メディア内の情報を表示します。

6. 表示モードの切り替え

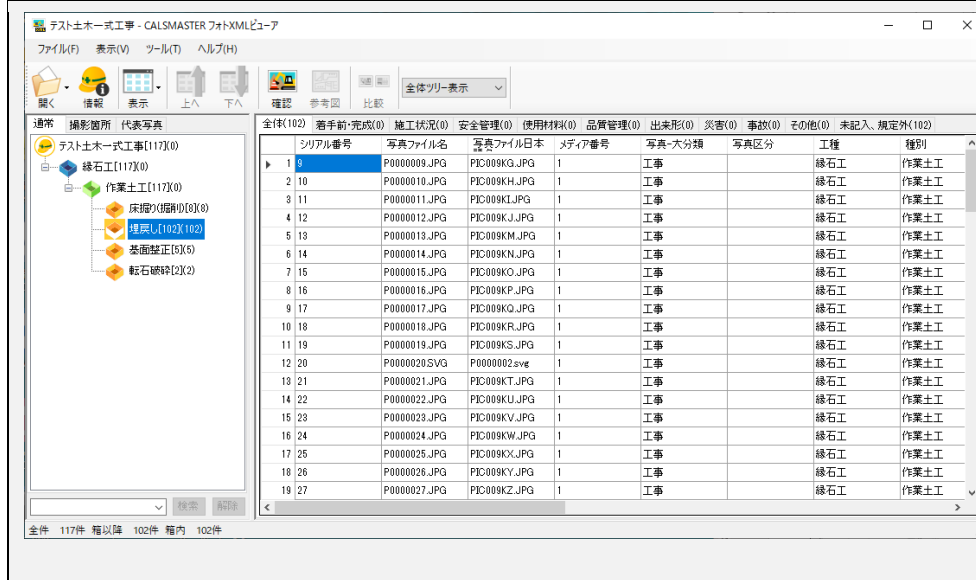
写真の表示モードを切り替えるには、[表示]ボタンをクリックします。または、表示(V)/表示モード(V)を選択します。表示モードの「4枚表示(O)」・「大(L)」・「小(S)」・「一覧表示(D)」・「カード表示(C)」・「ファイル一覧表示(F)」の中から選んでください。

画面イメージ	項目
	<p>① [表示]ボタンをクリックします。</p>
	<p>② 4枚表示 「4枚表示」を選択すると、写真一覧画面に4枚写真を表示します。</p>
	<p>③ 大表示 「大」を選択すると、写真一覧画面に大きい写真を表示します。</p>



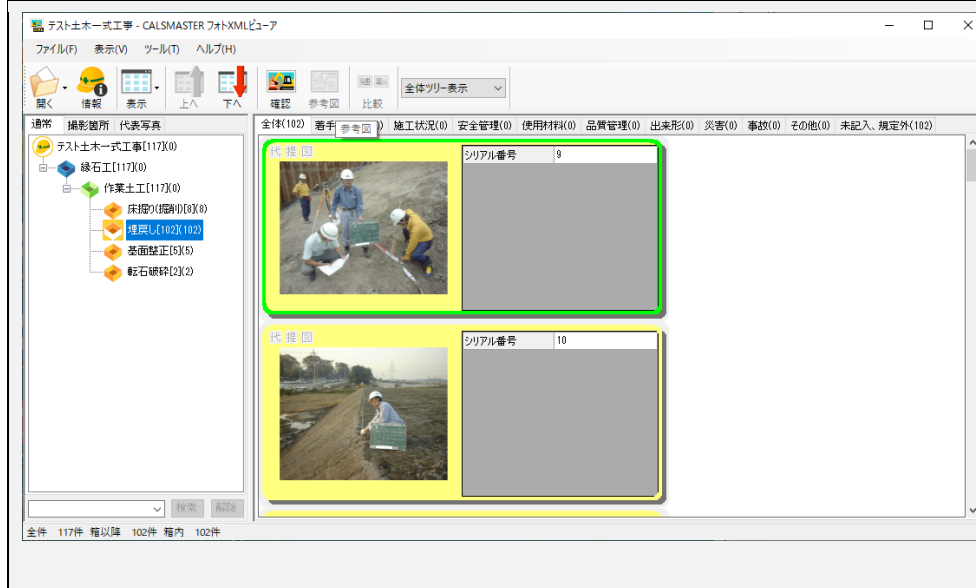
④ 小表示

「小」を選択すると、写真一覧画面に小さい写真を表示します。



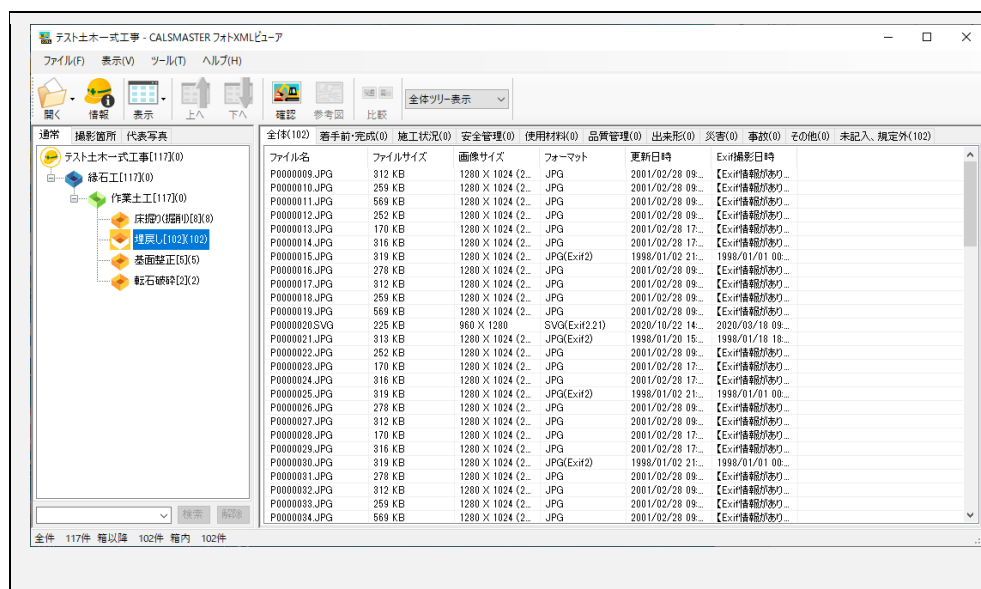
⑤ 一覧表示

「一覧表示」を選択すると、写真の情報を一覧で表示します。



⑥ カード表示

「カード表示」を選択すると写真と写真の情報をカード形式で表示します。



⑦ ファイル表示

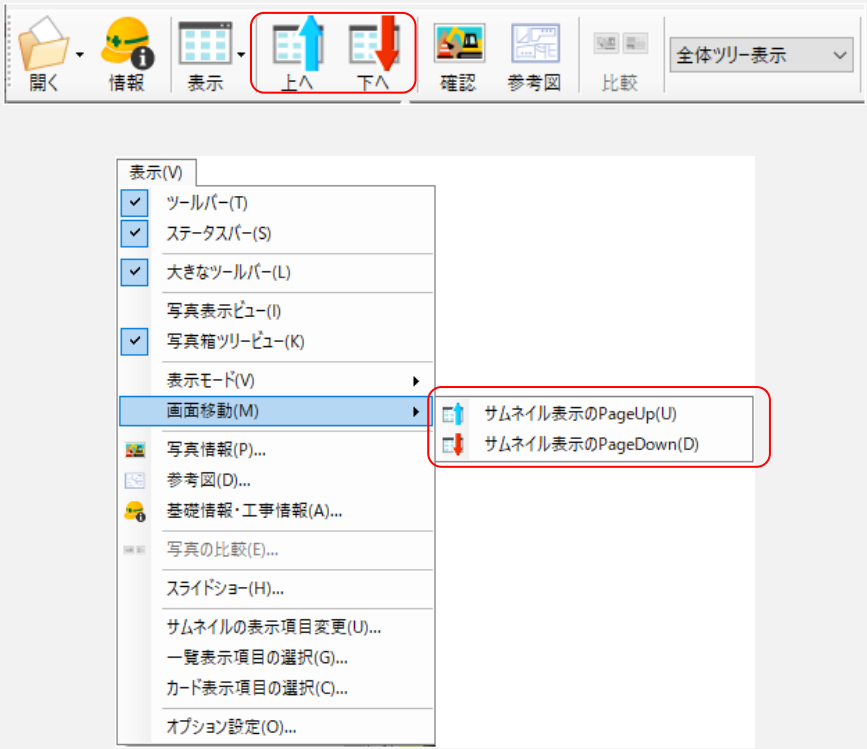
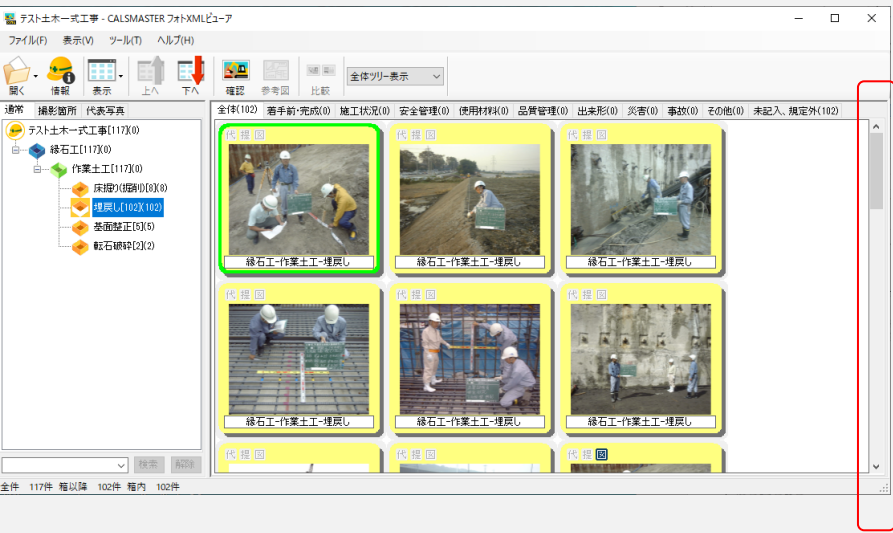
「ファイル一覧表示」を選択すると、写真のファイル情報を一覧で表示します。

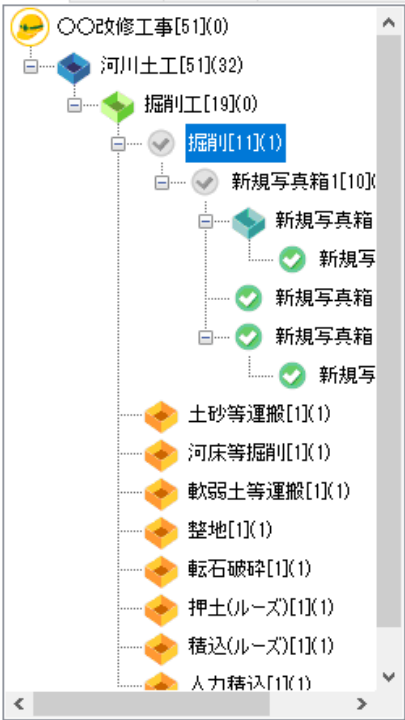



7. 写真箱のサムネイル閲覧・マーク表示

フォトXMLビューア画面の左側に表示されている写真箱をクリックすると写真箱内の写真が表示されます。

次のサムネイルを表示するには[上へ]ボタン・[下へ]ボタンをクリックしてください。


画面右のスクロールバーを下方向ヘドラッグしても表示されます。

画面イメージ	項目
	<p>① [上へ]ボタン・[下へ]ボタンをクリックします。</p>
	<p>② スクロールバーを下方向ヘドラッグします。</p>

画面イメージ	項目
	<p>  マーク 写真箱内の写真の閲覧が全て完了すると表示が変わります。 </p> <p>  マーク 下の階層の写真箱に未確認の写真があると表示されます。 下の階層の写真箱内の写真すべてを閲覧すると  に変わります。 </p>

7-1. 写真の回転表示


サムネイルの表示を一時的に回転させることができます。サムネイルを選択した状態で右クリックメニューを表示し、左 90 度回転(L)、右 90 度回転(R)、180 度回転(H)のいずれかを選択してください。フォト XML ビューアを終了すると元の写真の状態に戻ります。

画面イメージ	項目
	<p>① サムネイルを選択した状態で右クリックをします。</p>

7-2. 写真が存在する写真箱へジャンプ

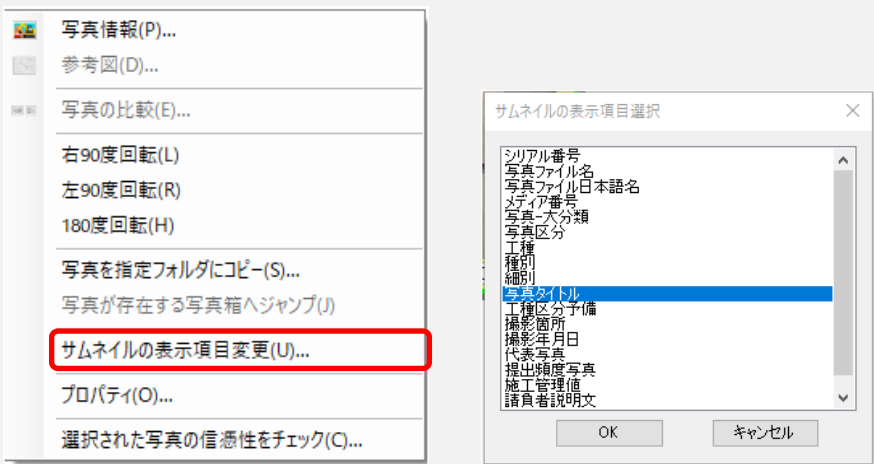
サムネイルの右上に写真箱画像がある場合、写真が存在する写真箱へ移動させることができます。

サムネイルを選択した状態で右クリックメニューを表示し、写真が存在する写真箱へジャンプ(J)を選択してください。

画面イメージ	項目
	<p>※表示(V)/オプション設定(o)内の「写真箱の写真の構成」で「指定された写真箱以下すべての写真」が選択された状態でのみ表示されます。</p>

7-3. サムネイルの表示項目変更

サムネイルに表示される項目を変更することができます。メニューから表示(V)/ サムネイルの表示項目変更(U)または、サムネイルの右クリックメニューからサムネイルの表示項目変更(U)を選択してください。表示項目の選択ダイアログが表示されますので、サムネイルに表示する項目を選択して[OK]をクリックしてください。

画面イメージ	項目
	<p>※1 枚の写真でこの設定変更を行うと、以降全ての写真の表示項目が変更されます。</p>

7-4. 撮影箇所の指定

撮影箇所を指定すると該当する撮影箇所の写真だけを表示させることができます。写真箱ツリーの上部に「撮影箇所」タブが表示されます。「撮影箇所」タブをクリックし（指定なし）と表示されている箇所をクリックし撮影箇所のリストから撮影箇所を選択すると、その撮影箇所が登録されている写真だけを表示します。すべての写真表示に戻す場合には「通常」タブをクリックしてください。



7-5. 代表写真の指定

代表写真だけを表示させることができます。写真箱ツリーの上部に「代表写真」タブが表示されます。「代表写真」タブをクリックすると、代表写真として登録されている写真だけを表示します。すべての写真表示に戻す場合には「通常」タブをクリックしてください。

画面イメージ	項目
	<p>① 「通常」タブ</p>

画面イメージ	項目
	<p>② 「代表写真」タブ</p>

7-6. 階層下の写真箱の写真

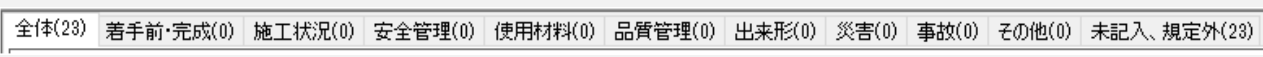
表示(V)/オプション設定(O)の「写真箱の写真の構成」が「指定された写真箱以下すべての写真」を選択している場合には、階層下のサムネイル表示の右上に写真箱のアイコンが表示されます。写真箱アイコンをダブルクリックまたは、右クリックメニューで「写真が存在する写真箱へジャンプ(J)」を選択するとその写真が存在する写真箱へジャンプします。

8. 写真区分について

提出用データの写真には写真区分が登録されています。


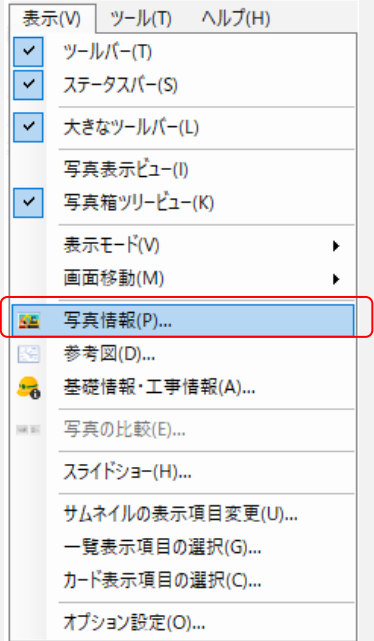

通常は写真箱内のすべての写真を見るので「全体」タブを選択してください。

全体以外の写真区分タブをクリックすると、指定の写真区分の写真だけを表示します。写真区分が登録されていない場合は「未入力、規定外」タブで表示されます。

画面イメージ


9. 写真情報の表示

写真を選択し、[確認] ボタンをクリックすると、写真情報が表示されます。
または、サムネイルをダブルクリックすると写真情報ダイアログが開きます。

画面イメージ	項目																																										
 <p>The toolbar includes buttons for '開く' (Open), '情報' (Info), '表示' (Display), '上へ' (Up), '下へ' (Down), '確認' (Confirm), '参考図' (Reference Image), and '比較' (Compare). The '確認' button is highlighted with a red box.</p>	<p>① [確認]ボタンをクリックします。</p>																																										
 <p>The '表示(V)' menu is open, showing various options. The '写真情報(P)...' option is highlighted with a red box.</p>																																											
 <p>The '写真情報' dialog box is shown. It contains a table of photo information and a photo thumbnail. The '写真情報' tab is selected.</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>項目データ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◎ シリアル番号</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>◎ 写真ファイル名</td> <td>P0000009.JPG</td> </tr> <tr> <td>△ 写真ファイル日本語名</td> <td>PIC009KG.JPG</td> </tr> <tr> <td>◎ メディア番号</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>◎ 写真-大分類</td> <td>工事</td> </tr> <tr> <td>○ 写真区分</td> <td>施工状況写真</td> </tr> <tr> <td>○ 工程</td> <td>緑石工</td> </tr> <tr> <td>○ 種別</td> <td>作業土工</td> </tr> <tr> <td>○ 細別</td> <td>埋戻し</td> </tr> <tr> <td>◎ 写真タイトル</td> <td>緑石工-作業土工-埋戻し</td> </tr> <tr> <td>△ 工程区分予備(1)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>△ 工程区分予備(2)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>△ 工程区分予備(3)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 撮影箇所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>◎ 撮影年月日</td> <td>2021-06-10</td> </tr> <tr> <td>◎ 代表写真</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>◎ 提出頻度写真</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>○ 施工管理値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>△ 諸負者説明文</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コメント</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>The photo thumbnail shows construction workers on a site. A red box highlights the '次の箱' (Next Box) button in the bottom right corner of the dialog.</p>	項目名	項目データ	◎ シリアル番号	9	◎ 写真ファイル名	P0000009.JPG	△ 写真ファイル日本語名	PIC009KG.JPG	◎ メディア番号	1	◎ 写真-大分類	工事	○ 写真区分	施工状況写真	○ 工程	緑石工	○ 種別	作業土工	○ 細別	埋戻し	◎ 写真タイトル	緑石工-作業土工-埋戻し	△ 工程区分予備(1)		△ 工程区分予備(2)		△ 工程区分予備(3)		○ 撮影箇所		◎ 撮影年月日	2021-06-10	◎ 代表写真	1	◎ 提出頻度写真	1	○ 施工管理値		△ 諸負者説明文		コメント		<p>次の写真を表示する場合には、ダイアログ内の[矢印]ボタンをクリックしてください。</p> <p>[次の箱] ボタンをクリックすると次の写真箱の写真を表示します。</p> <p>[エフェクト]アイコンをクリックするとエフェクト調整ダイアログを表示します。エフェクト調整については「12-5.画像のエフェクト設定」をご参照ください。</p>
項目名	項目データ																																										
◎ シリアル番号	9																																										
◎ 写真ファイル名	P0000009.JPG																																										
△ 写真ファイル日本語名	PIC009KG.JPG																																										
◎ メディア番号	1																																										
◎ 写真-大分類	工事																																										
○ 写真区分	施工状況写真																																										
○ 工程	緑石工																																										
○ 種別	作業土工																																										
○ 細別	埋戻し																																										
◎ 写真タイトル	緑石工-作業土工-埋戻し																																										
△ 工程区分予備(1)																																											
△ 工程区分予備(2)																																											
△ 工程区分予備(3)																																											
○ 撮影箇所																																											
◎ 撮影年月日	2021-06-10																																										
◎ 代表写真	1																																										
◎ 提出頻度写真	1																																										
○ 施工管理値																																											
△ 諸負者説明文																																											
コメント																																											

9-1. 写真情報タブ


写真に登録されているすべての写真情報とイメージを表示します。各項目の必要度は、必須記入を◎で、条件付き必須記入を○で、任意記入を△で表示します。

「施工管理値を表形式で表示」にチェックをつけると、施工管理値情報を表形式で表示します。施工管理値を測定項目、記号、設計値、実測値、単位に分けて 5 項目まで表として表示することが可能です。

※「施工管理値を表形式で表示」は、現場編集長 CALSMaster で表形式入力した施工管理値データを表示するための機能です。それ以外のツールで作成された提出データの場合には施工管理値を表形式で正しく表示できません。

9-2. イメージタブ

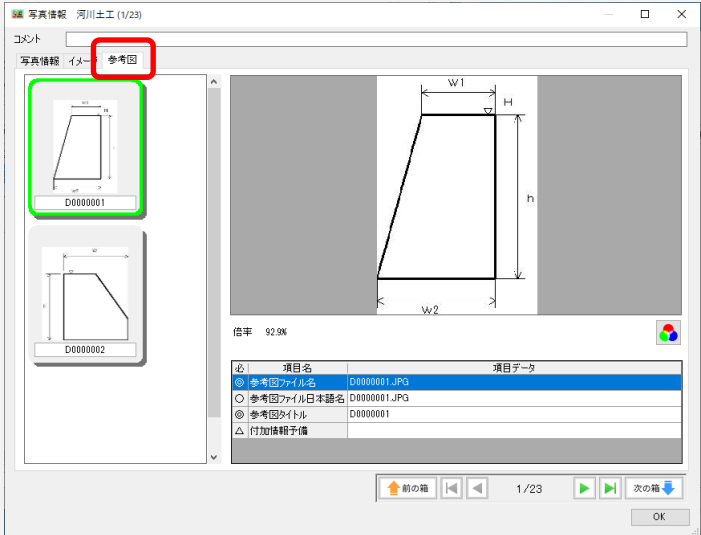
写真全体のイメージを表示します。イメージ上でマウスホイールをスクロールすると写真を拡大/縮小します。

画面イメージ	項目
	<p>写真上でマウスを右クリックすると右クリックメニューが表示されます。</p> <p>右クリックメニューの「ウインドウに合わせて表示」を選択するとダイアログ内に写真全体が収まるように表示します。「プロパティ」では写真の属性情報を表示するダイアログが開きます。倍率指定で写真を表示する場合はメニューからパーセンテージを選択してください。</p>

9-3. 参考図タブ

登録されている参考図を表示します。参考図サムネイルをクリックすると参考図を表示します。参考図タイトルなどの参考図情報も表示します。参考図サムネイルを選択すると、参考図全体をダイアログ内に収めるように表示します。参考図も写真と同じように拡大・縮小表示できます。

参考図が登録されていない写真の場合には参考図タブは表示されません。

画面イメージ	項目
	① 「参考図」タブ

9-4. コメント入力

写真にコメント情報を入力します。コメントは 128 文字まで入力できます。ビューアを終了すると入力したコメント情報は消去されますので、コメント情報の保存が必要な場合には、コメント情報の CSV 出力を行うようにしてください。

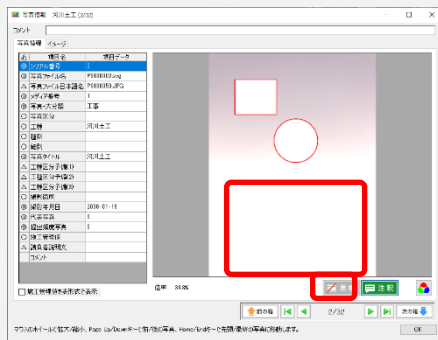
画面イメージ	項目
	① コメント入力

9-5. SVG ファイルの表示

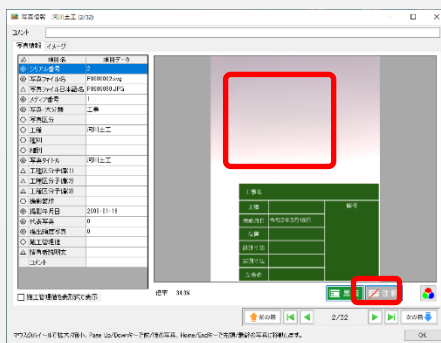
工事写真レイヤ化に対応した SVG ファイルが登録されている場合、写真情報画面右下に[黒板]および[注釈]アイコンが表示され、下記の操作が可能となります。 ※レイヤ化が分かりやすいサンプル画像を利用して説明します。

画面イメージ	項目
	<p>① [黒板]アイコン 写真内の黒板データの表示/非表示を切り替えます。</p> <p>② [注釈]アイコン 写真内の注釈データの表示/非表示を切り替えます。</p>

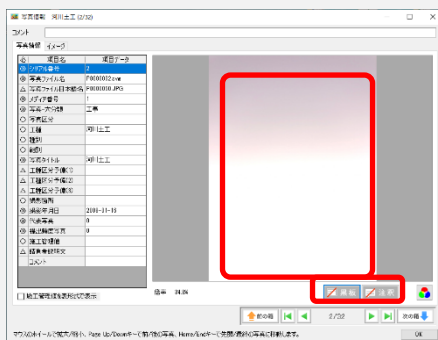
画面イメージ



- ・[黒板]データを非表示にしたイメージ



- ・[注釈]データを非表示にしたイメージ



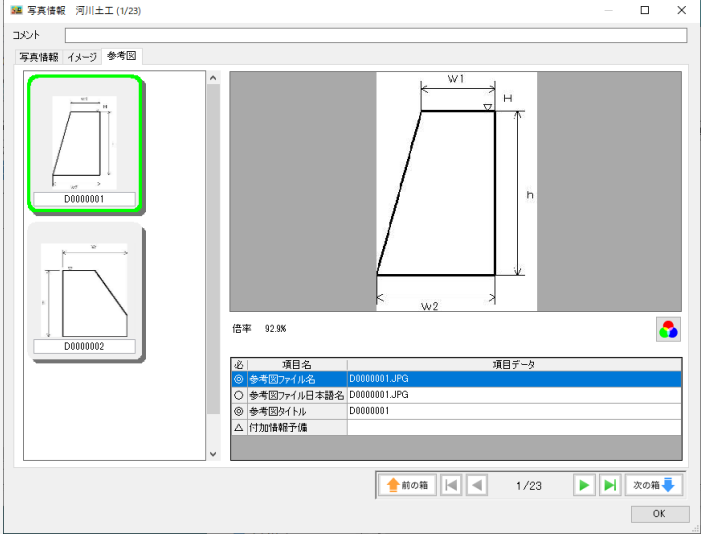
- ・[黒板]および[注釈]両データを非表示にしたイメージ

10. 参考図

写真を選択し、[参考図] ボタンをクリックすると、写真に登録されている参考図が表示されます。参考図が登録されている写真にはサムネイルの左上部に参考図マークが表示されます。

画面イメージ	項目
	<p>① [参考図]ボタンをクリックまたはサムネイルの「図」アイコンをダブルクリックします。</p>

サムネイルを選択した状態で表示(V)/参考図(D)を選択すると写真情報ダイアログの参考図タブが開きます。参考図のサムネイルをクリックすると参考図のイメージが表示されます。確認後はダイアログの右上部の[×]をクリックまたは[OK]ボタンをクリックして写真情報ダイアログを閉じてください。

画面イメージ	項目
	<p>② [参考図]ボタンをクリックまたはサムネイルの「図」アイコンをダブルクリックします。</p>

10-1. 参考図の表示

写真情報ダイアログ/参考図タブの参考図イメージ上でマウスホイールをスクロールすると拡大/縮小表示します。

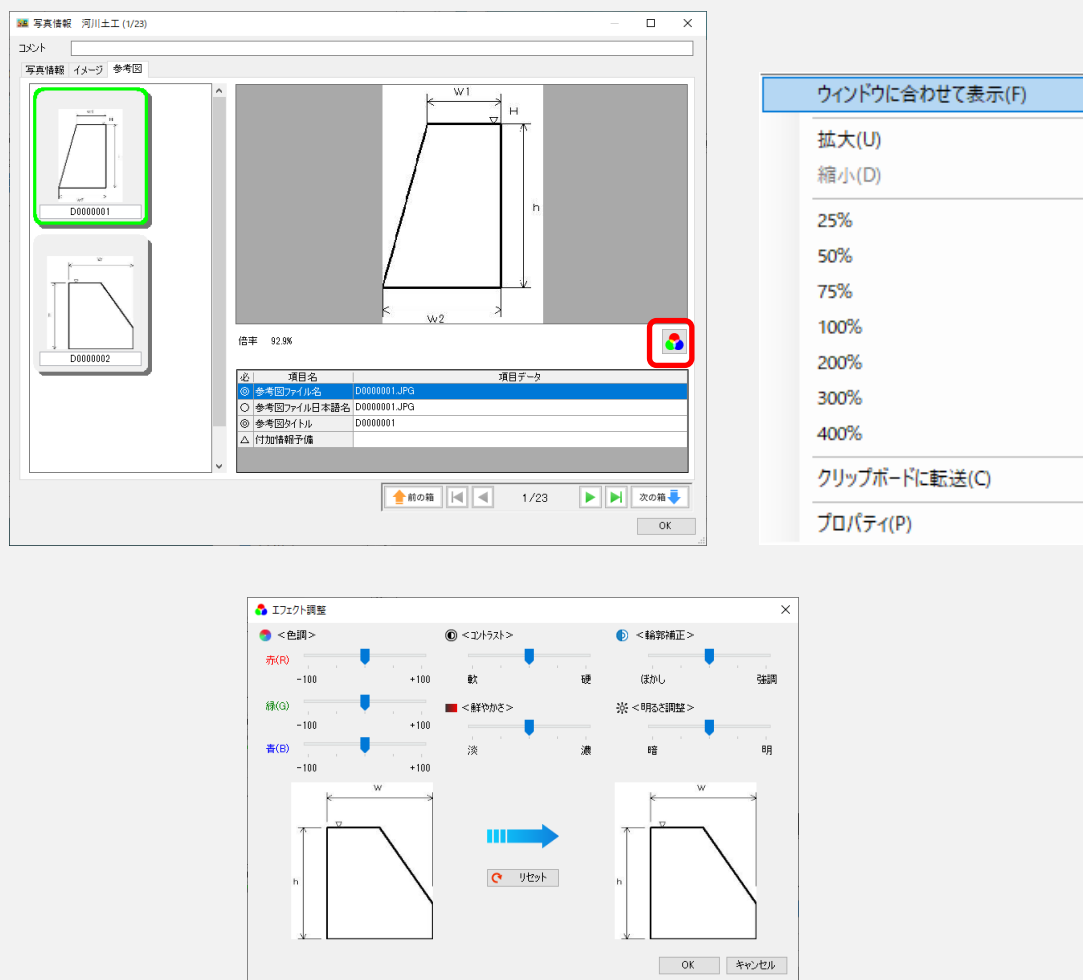
参考図上でマウスを右クリックすると右クリックメニューが表示されます。

右クリックメニューの「ウインドウに合わせて表示」を選択するとダイアログ内に全体が収まるように表示します。

「プロパティ」では参考図の属性情報を表示するダイアログが開きます。倍率指定で表示する場合はメニューからパーセンテージを選択してください。

[エフェクト]アイコンをクリックするとエフェクト調整ダイアログが表示されます。参考図を確認しやすいよう色調、コントラスト、輪郭補正、鮮やかさ、明るさ調整することが可能です。エフェクト調整はその場限りの調整であり、調整後の画像を保存しません。

画面イメージ



11. 写真の比較


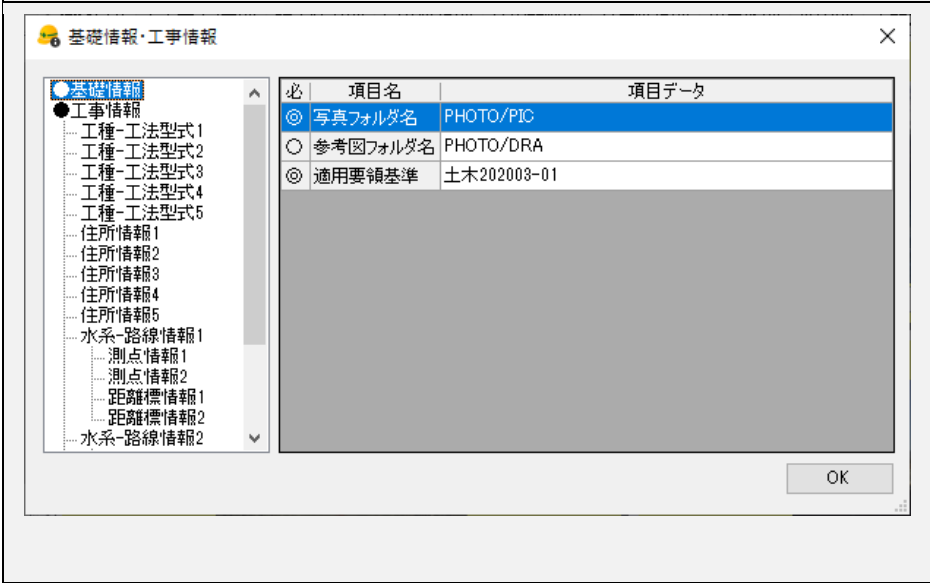
比較したい写真を2枚選択し、[比較] ボタンをクリックすると、2枚の写真を並べて比較する為のウィンドウが表示されます。写真を1枚のみまたは3枚以上選択している場合は、[比較]ボタンは無効となります。

画面イメージ	項目
	<p>① [比較]ボタンをクリックします。</p>
	<p>② 写真の拡大/縮小、エフェクト調整等が行えます。</p>

12. その他の機能

12-1. 基礎情報・工事情報の表示

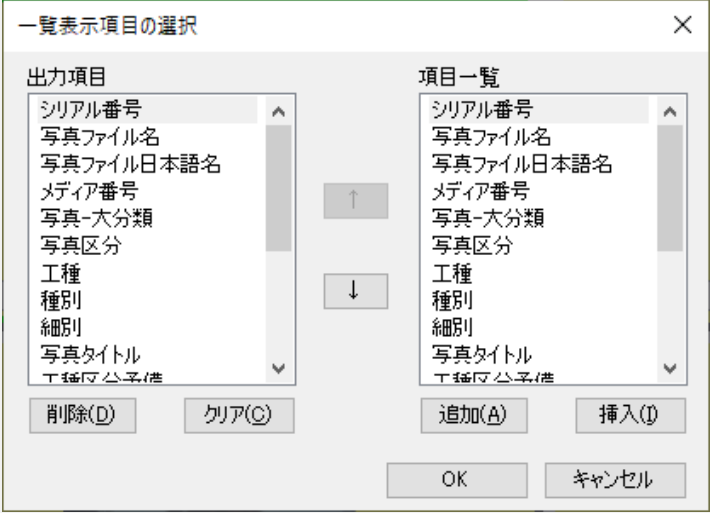
[情報] ボタンをクリックすると、提出用標準データの基礎情報・工事情報を表示します。

画面イメージ	項目
	① [情報]ボタンをクリックします。
	② 基礎情報・工事情報をそれぞれクリックすると各情報が表示されます。項目の必要度は必須記入を◎、条件付き必須記入を○、任意記入を△で表示します。

12-2. 一覧表示項目の選択

一覧表示の表示項目の選択を行います。

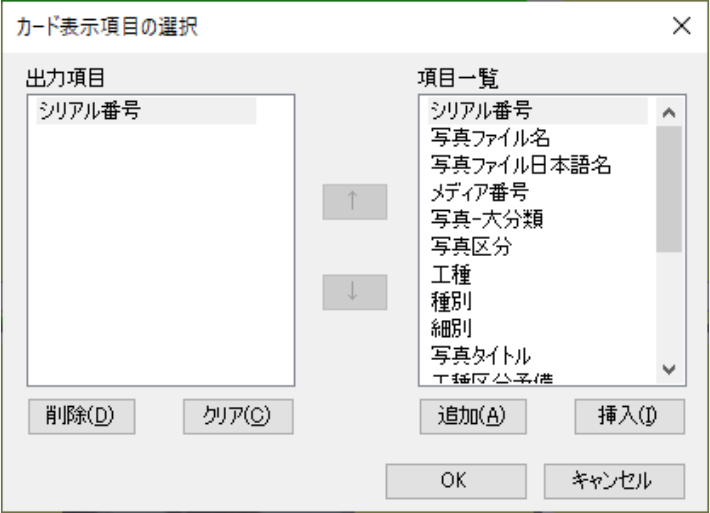
表示(V)/一覧表示項目の選択(G)で一覧表示項目の選択ダイアログが開きます。

画面イメージ	項目
	<p>① 出力項目に表示されている項目が一覧表示されます。不要な項目は出力項目から削除できます。不要な項目を選択し[削除]をクリックしてください。また、[↑][↓]キーでは表示項目の順番を設定できます。設定後[OK]をクリックするとダイアログを閉じます。</p>

12-3. カード表示項目の表示

カード表示項目の選択を行います。

表示(V)/ カード表示項目の選択(C)でカード表示項目の選択ダイアログが開きます。

画面イメージ	項目
	<p>① 出力項目に表示されている項目が一覧表示されます。不要な項目は出力項目から削除できます。不要な項目を選択し[削除]をクリックしてください。また、[↑][↓]キーでは表示項目の順番を設定できます。設定後[OK]をクリックするとダイアログを閉じます。</p>

12-4. 参考図の表示

キーワードとなる文字を入力し、写真情報にその文字が含まれる写真を検索し表示します。

キーワードの文字を写真箱ツリービューの上部にある入力欄に入力し、[検索]をクリックするとその文字列が写真情報内に含まれる写真を検索します。写真箱ツリーには検索された写真だけが絞り込まれ表示されます。検索後に[解除]をクリックすると、検索結果を解除しすべての写真が表示されます。

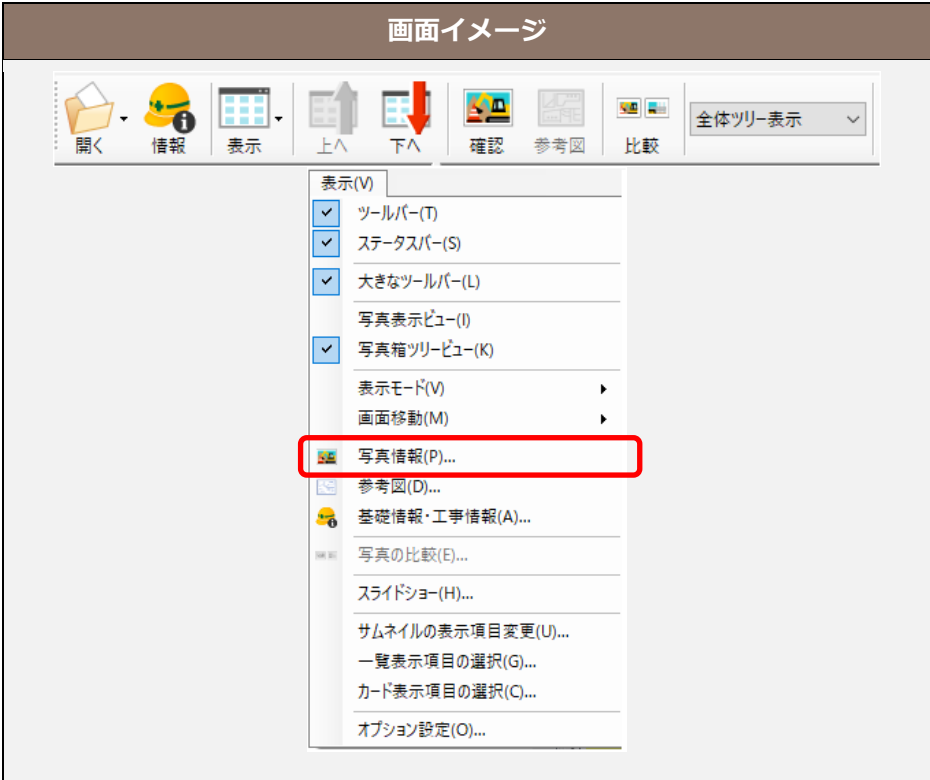

画面イメージ



12-5. 画像のエフェクト設定


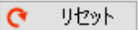
写真を選択し、[確認] ボタンをクリックすると、写真情報が表示されます。

または、写真のサムネイルをダブルクリックすると写真情報ダイアログが開きます。

画面イメージ	項目
 <p>The screenshot shows the software's main window. In the top toolbar, the '確認' (Confirm) button is highlighted. Below the toolbar, a dropdown menu is open, and the '写真情報(P)...' (Photo Information...) option is highlighted with a red rectangular box. Other menu items include '表示(V)', 'ツールバー(T)', 'ステータスバー(S)', '大きなツールバー(L)', '写真表示ビュー(I)', '写真箱ツリービュー(K)', '表示モード(V)', '画面移動(M)', '参考図(D)...', '基礎情報・工事情報(A)...', '写真の比較(E)...', 'スライドショー(H)...', 'サムネイルの表示項目変更(U)...', '一覧表示項目の選択(G)...', 'カード表示項目の選択(C)...', and 'オプション設定(O)...'.</p>	<p>① [確認]ボタンをクリックします。</p>
 <p>The screenshot shows the '写真情報' (Photo Information) dialog box. It has a tabbed interface with '写真情報' (Photo Information), 'イメージ' (Image), and '参考図' (Reference Image) tabs. The '写真情報' tab is active, displaying a list of metadata for a photo named 'P0000009.JPG'. The metadata includes fields like 'シリアル番号' (Serial Number), '写真ファイル名' (Photo File Name), '写真ファイル日本語名' (Photo File Japanese Name), 'メディア番号' (Media Number), '写真-大分類' (Photo - Major Classification), '写真区分' (Photo Division), '工種' (Trade), '種別' (Type), '細別' (Sub-type), '写真タイトル' (Photo Title), '工程区分予備(1)' (Preparation for Engineering Division (1)), '工程区分予備(2)' (Preparation for Engineering Division (2)), '工程区分予備(3)' (Preparation for Engineering Division (3)), '撮影箇所' (Shooting Location), '撮影年月日' (Shooting Date/Time), '代表写真' (Representative Photo), '提出頻度写真' (Submission Frequency Photo), '施工管理値' (Construction Management Value), '請負者説明文' (Contractor Explanation Text), and 'コメント' (Comment). A thumbnail of the photo is shown on the right. At the bottom right of the dialog, the 'エフェクト' (Effects) icon, which consists of three colored circles (red, green, blue), is highlighted with a red rectangular box. Below the thumbnail, there is a '倍率' (Magnification) field showing '43.4%' and a set of navigation buttons including '前の箱' (Previous Box), '1/102', and '次の箱' (Next Box). At the very bottom, there is an 'OK' button and a small note about mouse wheel usage.</p>	<p>② エフェクトのアイコンをクリックします。</p>



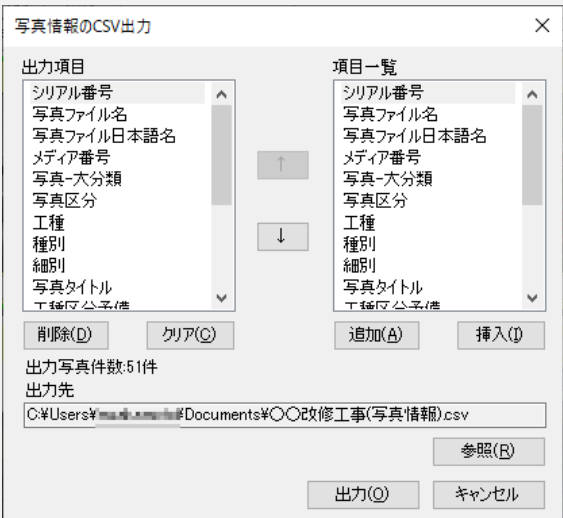
③ エフェクト調整を行います。

項目	内容
色調	赤(R)・緑(G)・青(B)のそれぞれに-100～+100 の間のスライダーを動かして、画像の色の含有量を調整します。
コントラスト	軟～硬の間のスライダーを動かして画像のコントラストを調整します。
輪郭補正	ぼかし～強調の間のスライダーを動かして画像の輪郭を調整します。
鮮やかさ	淡～濃の間のスライダーを動かして画像の鮮やかさを調整します。
明るさ	暗～明の間のスライダーを動かして画像の明るさ調整します。
	各エフェクト内容のレベル設定はスライダーで行います。
 リセット	エフェクト内容を元に戻す際にクリックします。

13. CSV 出力・取込

写真情報を CSV 形式でファイル出力します。

ファイル(F)/写真情報の CSV 出力(D)で、写真情報の CSV 出力ダイアログが表示されます。

画面イメージ	項目
	① 項目一覧から出力したい項目名を選択して[追加]をクリックしてください。[参照]をクリックして、ファイルの出力先を指定して[出力]をクリックするとファイルの出力を行います。

※営繕工事(工事写真の撮り方)のフォルダを開いている場合には、この処理は選択できません。

13-1. コメント情報の CSV 出力

ファイル(F)/コメント情報の CSV 出力(C)で、写真の閲覧中に入力したコメント情報を出力します。

名前を付けて保存ダイアログが表示されますので、ファイル名を指定し保存する場所を選択した状態で[保存]をクリックするとファイルを出力します。

ビューアの終了時にも、コメント情報が入力されていると「コメントは変更されています。保存しますか？」のメッセージを表示します。コメント情報はビューア終了時にはクリアされますので、保存する必要があれば出力を行ってください。出力したコメント情報は取り込むことができます。

13-2. コメント情報の CSV 取込

ファイル(F)/コメント情報の CSV 取込(T)で、CSV 出力したコメント情報を取り込みます。

ファイルを開くダイアログが表示されますので、ファイル名を指定し[開く]をクリックするとファイルを読み込み、コメント情報を取り込みます。

工事データを開く際にも、コメント情報が出力されているとコメント情報を取り込みするか確認のメッセージを表示します。

13-3. 写真箱閲覧状況の CSV 出力

ファイル(F)/ 写真箱閲覧状況の CSV 出力(Q)で、写真箱閲覧状況の情報を出力します。

名前を付けて保存ダイアログが表示されますので、ファイル名を指定し保存する場所を選択した状態で[保存]をクリックするとファイルを出力します。

ビューアの終了時にも、閲覧履歴がある場合「現在の閲覧履歴を保存しますか？」のメッセージを表示します。閲覧履歴はビューア終了時にはクリアされますので、保存する必要があれば出力を行ってください。出力した閲覧履歴は取り込むことができます。

13-4. 写真箱閲覧状況の CSV 取込

ファイル(F)/ 写真箱閲覧状況の CSV 取込(I)で、CSV 出力した情報を取り込みます。

ファイルを開くダイアログが表示されますので、ファイル名を指定し[開く]をクリックするとファイルを読み込み、保存した閲覧状況が表示されます。

工事データを開く際にも、閲覧状況が出力されていると閲覧状況を取り込みするか確認のメッセージを表示します。

13-5. 写真箱閲覧状況のリセット

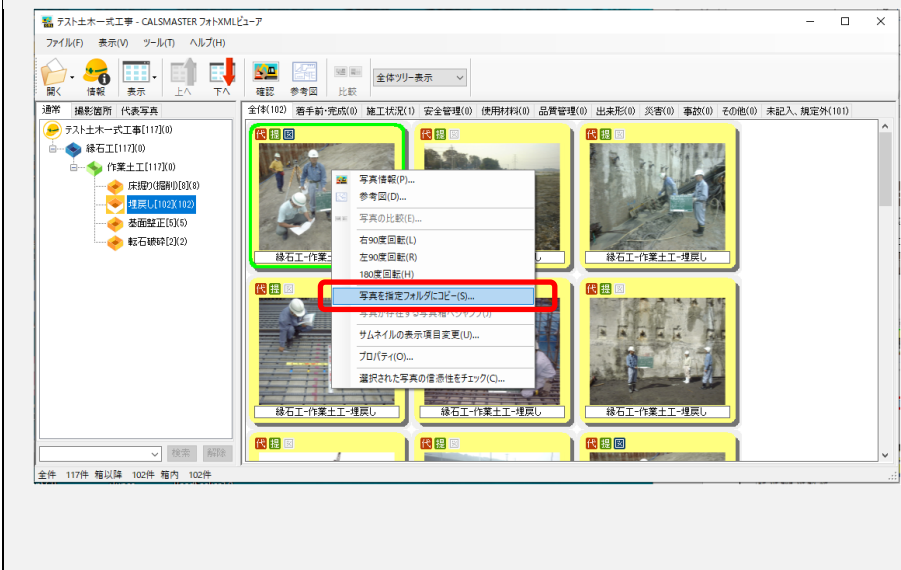
ファイル(F)/ 写真箱閲覧状況のリセット(R)で、閲覧状況を全てリセットします。



14. 写真を指定フォルダにコピー

選択した写真を指定したフォルダにコピーを行います。

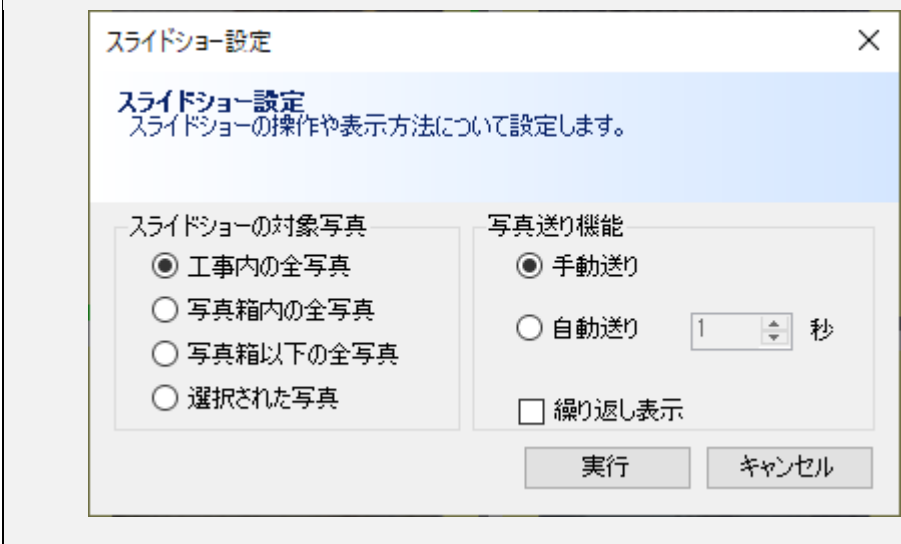
ファイル(F)/写真を指定フォルダにコピー(S)で、写真を指定フォルダにコピーダイアログが表示されます。

画面イメージ	項目
	<ol style="list-style-type: none"> ① サムネイルを選択した状態で右クリックメニューを表示します。 ② コピーする場所を指定し写真のコピーを行います。

15. スライドショー

フォトXMLビューアの写真をスライドショーで閲覧することが出来ます。

表示(V)/スライドショー(H)で、スライドショー設定ダイアログが開きます。

画面イメージ	項目
	<ol style="list-style-type: none"> ① スライドショーの対象写真 ② 写真送り方法

15-1. スライドショーの対象写真

スライドショーにて再生したい写真を選択します。

「工事内の全写真」「写真箱内の全写真」「写真箱以下の全写真」「選択された写真」から選択してください。

15-2. 写真送り方法

表示写真の切り替え方法について設定します。

「手動送り」の場合は以下の操作で表示中の写真を切り替えられます。

項目	内容
前の写真	PageUp
次の写真	PageDown
最初の写真	Home
最後の写真	End
終了	Esc

「自動送り」の場合は指定した間隔(秒数)で次の写真に切り替わります。

「繰り返し表示」にチェックを付けると最後の写真を表示した後、最初の写真に戻ります。

15-3. スライドショー実行中の操作について

スライドショー実行中に右クリックするとメニューが表示されます。

項目	内容
前の写真へ(P)	前の写真を表示します。
次の写真へ(N)	次の写真を表示します。
最初の写真へ(F)	最初の写真を表示します。
最後の写真へ(L)	最後の写真を表示します。
表示中の写真へ移動(M)	スライドショーを終了し、現在表示中の写真へ移動します。
終了(X)	スライドショーを終了します。

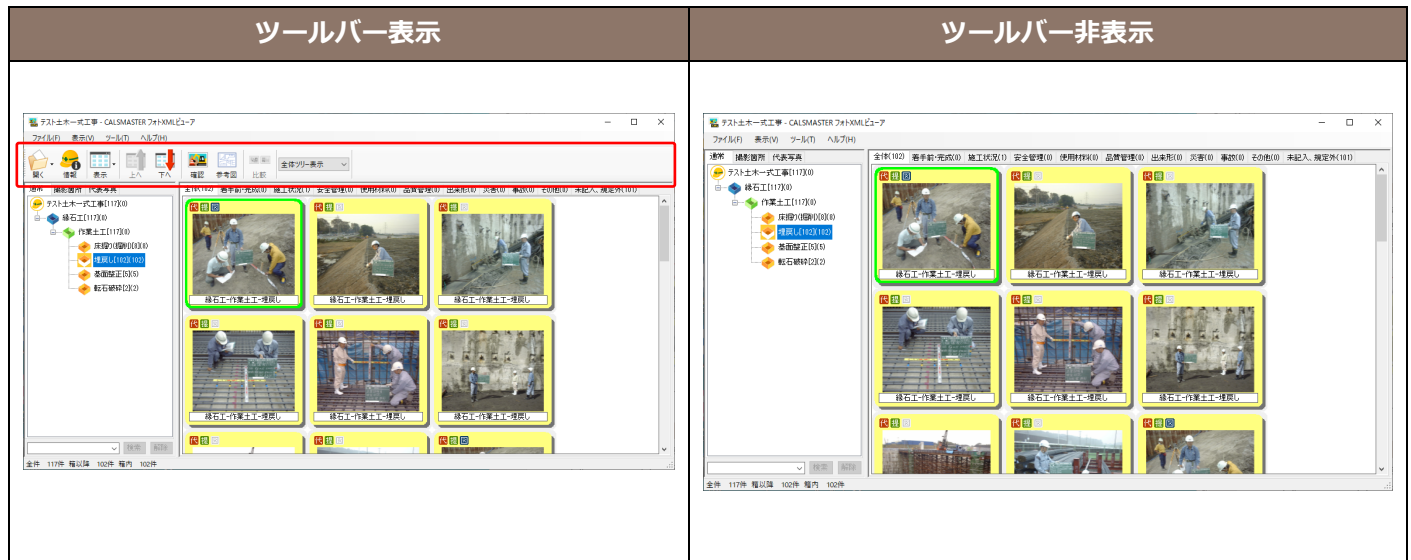
16. ツールバー等の表示

ツールバーの表示／非表示を切り替えます。

16-1. ツールバー

画面上部に表示されているツールアイコンをまとめたバーのことを示します。

表示(V)/ツールバー(T)で表示/非表示を切り替えます。



16-2. ステータスバー

ウインドウ下部に表示されている各メニューの簡単な説明等を表示するバーのことを示します。

表示(V)/ステータスバー(S)で表示/非表示を切り替えます。



16-3. 大きなツールバー

文字付きツールバー（大）と文字無しツールバー（小）の表示を切り替えます。

表示(V)/大きなツールバー(L)で表示を切り替えます。



16-4. 写真表示ビュー

ウィンドウ下部に写真情報、写真イメージ、参考図イメージ、写真ファイル情報を表示する画面を表示することができます。

表示(V)/写真表示ビュー(I)で表示/非表示を切り替えます。

写真情報の項目表示は設定することができます。右下図「表示ビュー表示」の写真情報項目上で右クリックメニューの「非表示」もしくは「表示項目の設定」で行ってください。



16.4.1. 施工管理値の表示

「施工管理値を表形式で表示」にチェックをつけると、施工管理値情報を表形式で表示します。施工管理値を測定項目、記号、設計値、実測値、単位に分けて5項目まで表として表示することが可能です。

※「施工管理値を表形式で表示」は、現場編集集 CALSMATER で表形式入力した施工管理値データを表示するための機能です。それ以外のツールで作成された提出データの場合には施工管理値を表形式で正しく表示できません。

16.4.2. 表示切り替え

写真に登録されている参考図があると表示されます。参考図が複数登録されている写真には枚数分の参考図が表示されます。

17. 写真箱ツリービュー

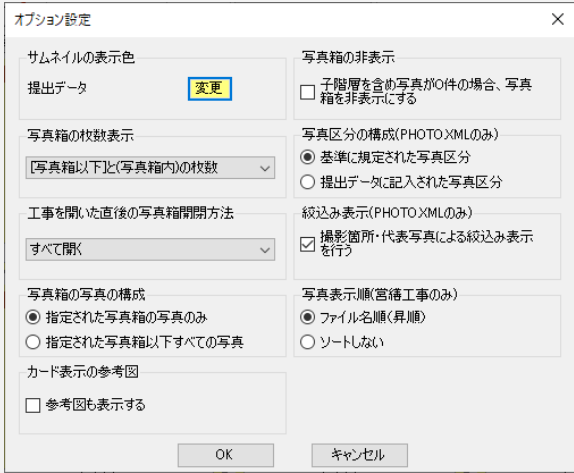
ウィンドウ左に工種、種別、細別などで構成する写真箱ツリーを表示する画面を表示することができます。表示(V)/写真箱ツリービュー(K)で表示/非表示を切り替えます。



18. オプション設定

オプション設定を行います。

表示(V)/オプション設定(O)でオプション設定ダイアログが開きます。

画面イメージ	項目
	① 設定後 [OK] をクリックするとオプション設定を更新しダイアログを閉じます。

18-1. サムネイルの表示色

提出データ写真のサムネイルの色を設定します。[変更]をクリックすると色の設定ダイアログが表示されます。色を選択し[OK]をクリックしてください。

18-2. 写真箱の枚数表示

写真箱ツリーに表示される写真枚数の表示方法を設定します。

項目	内容
(写真箱内)の枚数	写真箱の写真枚数をカッコ内に表示します。
[写真箱以下]の枚数	階層下の写真箱の写真を合計した写真枚数をかぎカッコ内に表示します。
[写真箱以下]と(写真箱内)の枚数	両方の写真枚数を表示します。

18-3. 工事を開いた直後の写真箱開閉方法

工事を開いた直後の写真箱開閉方法を設定します。

項目	内容
すべて開く	写真箱ツリーを全開にして表示します。
工種まで表示するように開く	工種までの写真箱だけを開いて表示します。

18-4. 写真箱の写真の構成

写真箱の選択時に表示する写真の構成を設定します。

項目	内容
指定された写真箱の写真のみ	写真箱内の写真だけを表示します。
指定された写真箱以下すべての写真	写真箱内の写真と階層下の写真箱の写真を表示します。

18-5. カード表示の参考図

「参考図も表示する」にチェックマークを付けると表示モードがカード表示の場合に参考図のサムネイルを表示します。

18-6. 写真箱の非表示

「子階層を含め写真が 0 件の場合、写真箱を非表示にする」にチェックマークを付けると子階層を含めて写真が 0 件の写真箱は表示されません。撮影箇所や代表写真などで絞込み表示を行う場合に便利です。

18-7. 写真区分の構成（PHOTO.XML のみ）

項目	内容
基準に規定された写真区分	基準に規定された写真区分のタブを表示します。 未記入、規定外の項目は「未記入、規定外」タブに表示されます。
提出データに記入された写真区分	提出データ内に記入されている写真区分のタブを表示します。適用基準に規定されていない写真区分タブも表示します。 写真区分が未記入の場合「(空白)」タブに表示されます。

18-8. 絞込み表示（PHOTO.XML のみ）

「撮影箇所・代表写真による絞込み表示を行う」にチェックマークを付けると写真箱ツリーの上部に通常タブと撮影箇所タブ、代表写真タブが表示されます。撮影箇所タブをクリックし撮影箇所を指定すると該当する写真を絞込んで表示します。代表写真タブをクリックすると代表写真だけを表示させることができます。

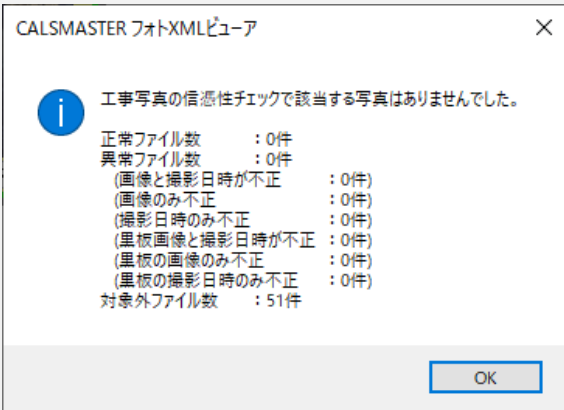
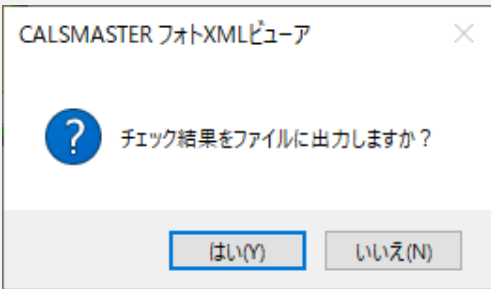
18-9. 写真表示順（営繕工事のみ）

「ファイル名順（昇順）」にチェックマークを付けると写真ファイル名順（昇順）に写真が表示されます。

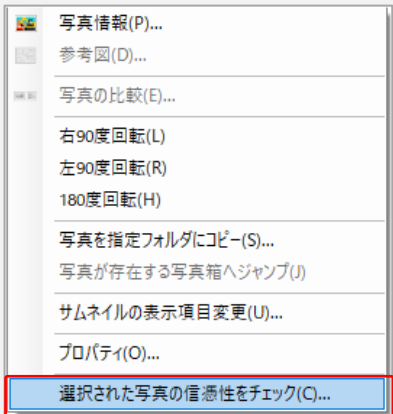
「ソートしない」にチェックマークを付けるとビューアに取り込まれた順番に写真が表示されます。

19. 工事写真の信憑性チェック

ツール(T)/工事写真の信憑性チェック(C)で工事全体の写真に対して信憑性のチェックを行います。

画面イメージ	項目
	① チェックが完了しましたら、結果が表示されますので確認後「OK」ボタンで閉じます。
	② 次に、チェック結果を CSV ファイル形式で出力を行うかの確認メッセージが表示されます。 出力する場合は「はい(Y)」ボタンを押します。

工事写真を選択した状態でポップアップメニューの「選択した写真の信憑性チェック(C)...」を実行しますと、選択した工事写真に対して信憑性のチェックを行います。

画面イメージ	項目
	<p>① 工事写真を選択した状態で右クリックしますと、ポップアップメニューが表示されます。</p> <p>② 次に、「選択された写真の信憑性をチェック(C)...」をクリックしますと信憑性のチェックが開始されます。</p>

20. フォト XML ビューアのメニュー

画面上部分に表示されているメニューバーの説明をします。

メニューの横のアイコンは、ツールアイコンでもその操作が行えることを示します。

20-1. ファイル(F)

ファイルメニューでは、提出用データの読み込みを行います。

メニュー	説明
開く(O)	提出用データの PHOTO.XML ファイル、または営繕工事フォルダを開きます。
写真情報の CSV 出力(D)	写真情報を CSV 形式でファイル出力します。
コメント情報の CSV 出力(C)	コメント入力情報を CSV 形式でファイル出力します。
コメント情報の CSV 取込(T)	コメント入力情報の CSV 形式ファイルを取り込みます。
写真箱閲覧状況の CSV 出力(Q)	写真箱閲覧状況を CSV 形式でファイル出力します。
写真箱閲覧状況の CSV 取込(I)	写真箱閲覧状況を CSV 形式でファイルを取り込みます。
写真箱閲覧状況のリセット(R)	写真箱閲覧状況をリセットします。
写真を指定フォルダにコピー(S)	写真を指定のフォルダにコピーします。
アプリケーションの終了(X)	フォト XML ビューアを終了します。

20-2. 表示(V)

表示メニューでは、ツールバーの表示／非表示とファイルの表示形式の設定を行います。

メニュー	説明
ツールバー(T)	ツールバーの表示／非表示を切り替えます。
ステータスバー(S)	画面下部に表示されているステータスバーの表示／非表示を切り替えます。
大きなツールバー(L)	ツールバーの大きさを切り替えます。
写真表示ビュー(I)	写真表示ビューの表示／非表示を切り替えます。
写真箱ツリービュー(K)	写真箱ツリービューの表示／非表示を切り替えます。
表示モード(V) 4 枚表示(O) 大(L) 小(S) 一覧表示(D) カード表示(C) ファイル一覧表示(F)	写真の表示モードを切り替えます。

メニュー	説明
画面移動 ・サムネイル表示の PageUp (U)	前の行のサムネイルを表示します。
画面移動 ・サムネイル表示の PageDown(D)	次の行のサムネイルを表示します。
写真情報(P)	選択した写真の写真情報を表示します。
参考図(D)	選択した写真に設定されている参考図を表示します。
基礎情報・工事情報(A)	提出用データの基礎情報、工事情報を表示します。
写真の比較(E)	選択した 2 枚の写真を比較する為のウインドウを表示します。
スライドショー(H)	写真のスライドショーを行います。
サムネイルの表示項目変更(U)	サムネイルに表示する項目を変更します。
一覧表示項目の選択(G)	一覧表示項目を設定します。
カード表示項目の選択(C)	カード表示項目を設定します。
オプション設定(O)	オプションを設定します。

20-3. ツール(T)

メニュー	説明
工事写真の信憑性をチェック(C)	工事写真全体の信憑性をチェックします。

20-4. ヘルプ(H)

ヘルプメニューでは、フォト XML ビューアのヘルプとバージョン情報を表示します。

メニュー	説明
PDF マニュアルを開く(O)	本マニュアルを開きます。
フォト XML ビューアのバージョン情報(A)	フォト XML ビューアのバージョン情報を表示します。

21. ショートカットキー

以下のショートカットキー操作が可能です。

キー	機能	機能説明
Ctrl+1	表示モード－4 枚表示	画面に写真 4 枚を表示します。
Ctrl+2	表示モード－大	大きいサムネイルで表示します。
Ctrl+3	表示モード－小	小さいサムネイルで表示します。
Ctrl+4	表示モード－一覧表示	写真情報の一覧表示を表示します。
Ctrl+5	表示モード－カード表示	サムネイルと写真情報をカード表示します。
Ctrl+6	表示モード－ファイル一覧表示	写真ファイル情報を一覧表示します。

現場編集長 CALSMaster
フォト XML ビューアマニュアル